



雪小だより 7月号

令和 7年 6月 30日
大田区立雪谷小学校
校長 大曾根 努

<http://www.ota-school.ed.jp/yukigaya-es/index.html>

「優しさ」と「厳しさ」

副校長 刑部 潔

紫陽花が色鮮やかな季節となりました。学校では、水しぶきの上がるプールで子どもたちは歓声を上げながら水泳の学習に取り組んでいます。1学期もいよいよあと3週間となりました。これからますます暑い季節を迎えます。熱中症等で体調を崩さないよう健康管理に十分ご留意いただき、学期末を元気に過ごせるよう、ご協力をお願いします。

さて、今年の梅雨は雨が少なく、そして急激な猛暑に見舞われていますが、恵みの雨という言葉があるように、農作物や植物の成長に雨は欠かすことができません。しかし、雨降りばかりでは、これも悪影響となります。また、晴れの日ばかりでも、水分がなくなり、植物は枯れてしまいます。植物の生長に欠かせないのが、雨の日であり、そしてよく晴れた日です。どちらもちょうどよく、バランスよく繰り返されることで、草や木は根を張り、幹を太くし、葉を勢いよく茂らせます。植物の成長には、反対する同士が必要なのです。

このことは、子どもたちの成長にもあてはまるのではないかと思います。それは、「優しさ」と「厳しさ」です。「優しい」だけでは、甘えやわがまま、安易に人に頼る気持ちが芽生え、決してよい心は育ちません。しかし「厳しい」だけでも、自分に自信がもてなかったり、気持ちがすさんだりなど、これもよい心は育ちません。教育には「優しさ」と「厳しさ」の balan

スが大切です。

優しさとは、よいことやがんばったことをたくさん褒め、その子自身でも気付いていない長所を示してやり、自信をつけさせ、意欲へつなげることです。厳しさとは、「やるべきことはやる」「だめなものはだめ」という毅然さです。

子どもたちは、一日の生活の中で、褒められることもあれば、時には、叱られることもあるかと思います。叱られたり、間違いを指摘されたりしたとき、「なぜ叱られたのか」ということに気づき、直そうとする心があれば、その子どもは叱られたことをきっかけに大きく成長するでしょう。子どもたちは、優しく褒められたり、時には厳しく叱られたりすることを繰り返しながら、正しい判断ができる人間へと成長していくのだと思います。

雨の日と晴れの日、子どもたちの心の中にも、様々な日々があると思いますが、一人一人の心の動きに目を向け、学校と保護者・地域の皆様のお力をお借りしながら、子どもたちを心豊かに、健やかに育ててまいりたいと思います。

7月19日（土）より44日間の夏休みが始まります。今年は午前中に夏季水泳教室と夏休みわくわくスクール（7月30日開催プログラムを除く）を実施します。たくさんの子どもたちに参加してほしいと思います。2学期の始業式に一回り大きく成長した子どもたちに会えることを楽しみにしております。

7月の目標

安全な生活をしよう

楽しく元気よく夏休みを過ごそう

1	火	開校記念日 租税教室(6)水道キャラバン(4) 委員会 1～4年5時間授業
2	水	学習タイム
3	木	お話会トムテ(1) 音楽鑑賞教室(5) 3～6年6時間授業
4	金	児童集会 午前授業 SC
5	土	
6	日	
7	月	放送朝会 保護者会(3・6)
8	火	セーフティー教室(保護者) 保護者会(1・2・杉) 社会科見学(3)
9	水	学習タイム 保護者会(4・5)
10	木	お話会トムテ(5・杉) 安全指導 クラブ SC
11	金	避難訓練(地震) ユニセフ集会 SC
12	土	
13	日	
14	月	放送朝会 ユニセフ募金
15	火	ユニセフ募金
16	水	学習タイム ユニセフ募金
17	木	午前授業 給食終 お話会トムテ(4)
18	金	終業式 SC
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	夏季休業日始 夏季水泳①(5・6/3・4) SC
23	水	夏季水泳②(1・2/杉)
24	木	夏季水泳③(3・4/5・6) SC 図書館開放
25	金	夏季水泳④(杉/1・2)
26	土	
27	日	
28	月	夏季水泳⑤(5・6/3・4) PTA 司書お話し会
29	火	夏季水泳⑥(1・2/杉)
30	水	夏季水泳⑦(3・4/5・6)
31	木	

SC・・・スクールカウンセラー

水泳学習について

体育主任

先月から水泳学習が始まりました。授業を終えた子どもたちからは「去年よりも少し泳げるようになった」「みんなで入るプールは楽しい」と楽しそうな声が聞こえてきます。今年度も検定を行いますので、一人一人が目標をもって取り組んでほしいと思います。

水泳の学習は「楽しい面」がたくさんありますが、同時に「危険な面」もあります。自分自身の命を守るためにも、学習中は指示をしっかりと聞き、安全に活動してほしいです。また、日々の体調管理をしっかりといただき、体調に不安がある場合には、無理をしないでください。

最後に、保護者の皆様、水着の準備等のご協力ありがとうございました。水泳の学習は9月末まで行います。よろしくお願いします。

本年度の校内研究について

研究推進主任

今年度の校内研究は国語科の「話すこと・聞くこと」に焦点を当て、研究主題を「互いの考えのよさを認め合い、自分の言葉で表現できる児童を育む話合いの学習」と設定し研究を進めています。昨年度までの研究の成果で、自分の考えをもつことや他者と比較すること、そこから自分の考えを再構築できる児童が増えたことが分かりました。一方、自分の考えを伝えることに苦手意識を感じている児童が多いことも分かりました。この結果から、雪谷小学校の児童には誰にでも自分の考えを伝えられるようになってほしいと課題を設定しました。また、今年度の研究授業は、1年生から6年生の各学年が1回、計6回行います。現在5月と6月に5年生と1年生が実践授業を行いました。児童が自分の考えを自分の言葉で話し合うことができ、対話によってよりよい考えを生み出すことができ、繰り返すことで自己の自信へつながると思っています。

『雪フェスを終えて』

3年 担任一同

3年生にとって、今年の雪小フェスティバルは、「お店屋さんデビュー」をする特別なものでした。雪フェスのねらいや約束を踏まえて、何度も学級会で話し合い、役割分担をして準備をしました。自分の思いを伝えたり、友達思いを受け入れたりして、皆で少しずつ譲り合いながら初めてのお店をつくることができました。そんな子どもたちの思いを紹介します。

- ・たくさんの人が来てくれたことがうれしかった。
- ・来てくれた人が、楽しそうにしているのが、心にのこった。
- ・お客さんに「ここ楽しかった。」と言ってもらえたのがうれしかった。
- ・大きい声で言うのをがんばったら、たくさんの人が来てくれてうれしかった。
- ・みんなで協力したら、楽しくできてうれしかった。
- ・1、2年生の時は分からなかったけど、お店のうらって大変なんだと思った。
- ・これからも、もっとみんなで協力して、助け合ってふんいきをよくしていきたい。
- ・やっぱり高学年はすごいなあ！

教科の授業とは違った学びと成長の機会となりました。